



男鹿・潟上・秋田
Offshore Green Energy 合同会社

秋田県男鹿市、潟上市及び秋田市沖洋上風力発電事業 陸上送電工事に伴うご協力のお願いについて

ご説明日 2025年4月12日（土）

ご説明場所 下新城振興会



1. 案件概要

- 1-1. 当事業会社の構成企業
- 1-2. 事業概要
- 1-3. 事業エリア
- 1-4. 工事計画

2. 陸上送電工事について

- 2-1. 陸上送変電工事全体概要
- 2-2. 下新城地区 交通規制範囲と時期について（予定）
- 2-3. 電力ケーブル埋設工事手順
- 2-4. 道路規制参考図
- 2-5. 下新城地区 各学校へのご説明
- 2-6. 陸上送電・変電マッチングフォーラムについて
- 2-7. 弊社連絡先について



1. 案件概要

1-1. 当事業会社の構成企業

エネルギーを新しい時代へ

JERA

国内最大の電力会社。
台湾・欧州洋上の
豊富な経験

ITOCHU

三方よしの企業理念を
掲げる国内大手商社。
全国トップのCPPA実績
※ CPPA：長期電力販売契約



男鹿・潟上・秋田
Offshore Green Energy 合同会社



POWER

発電事業70年の歴史。
国内港湾洋上風力・
県内陸上風力含む
100か所の発電所運営



東北電力

東北最大の電力会社。
地域No.1の電力小売
事業を展開

1 - 2. 事業概要



事業運営方針



1 電気をつくる

国内港湾・台湾の洋上事業を通じ、日本の気象・海象を熟知する企業と人財で、国内最初の運転開始*を実現します

*再エネ海域利用法に基づく着床式洋上風力発電事業が対象



2 産業をつくる

県内雇用率86%の国内No1の洋上O&M会社を設立、アジアまで事業を拡大し、国内メンテナンス産業の基盤を構築します



3 恵みをもたらす

伊藤忠商事の商売インフラを活用し、県内企業と共同拡販を行うことで秋田商人を育み、自ら稼ぐ農林水産業を実現します



4 全国に広げる

国内サプライヤー育成や蓄電池等のカーボンニュートラル*産業の育成に取組み、国内洋上風力産業の発展に貢献します

*以下、CNという



事業計画概要

出力/基数 315MW / 21基

基地港湾 秋田港

風車機種 V236-15MW (Vestas製)

利用期間 2025年4月~2028年2月 (建設) 及び撤去時

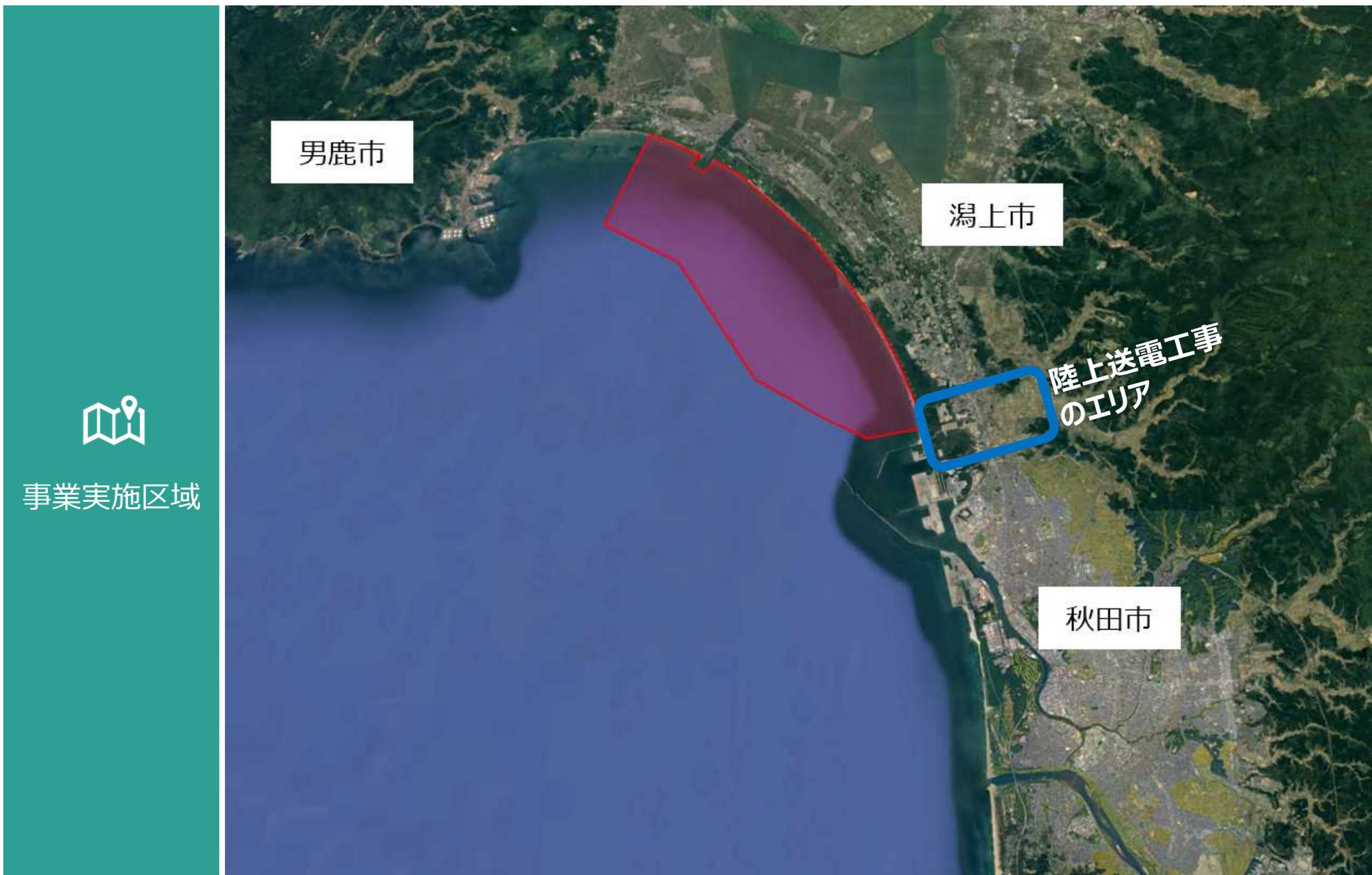
運転開始 2028年6月30日

その他の港 船川港

供給価格 3.00円 / kWh

利用期間 2025年4月~ (O&M)

1 - 3. 事業エリア

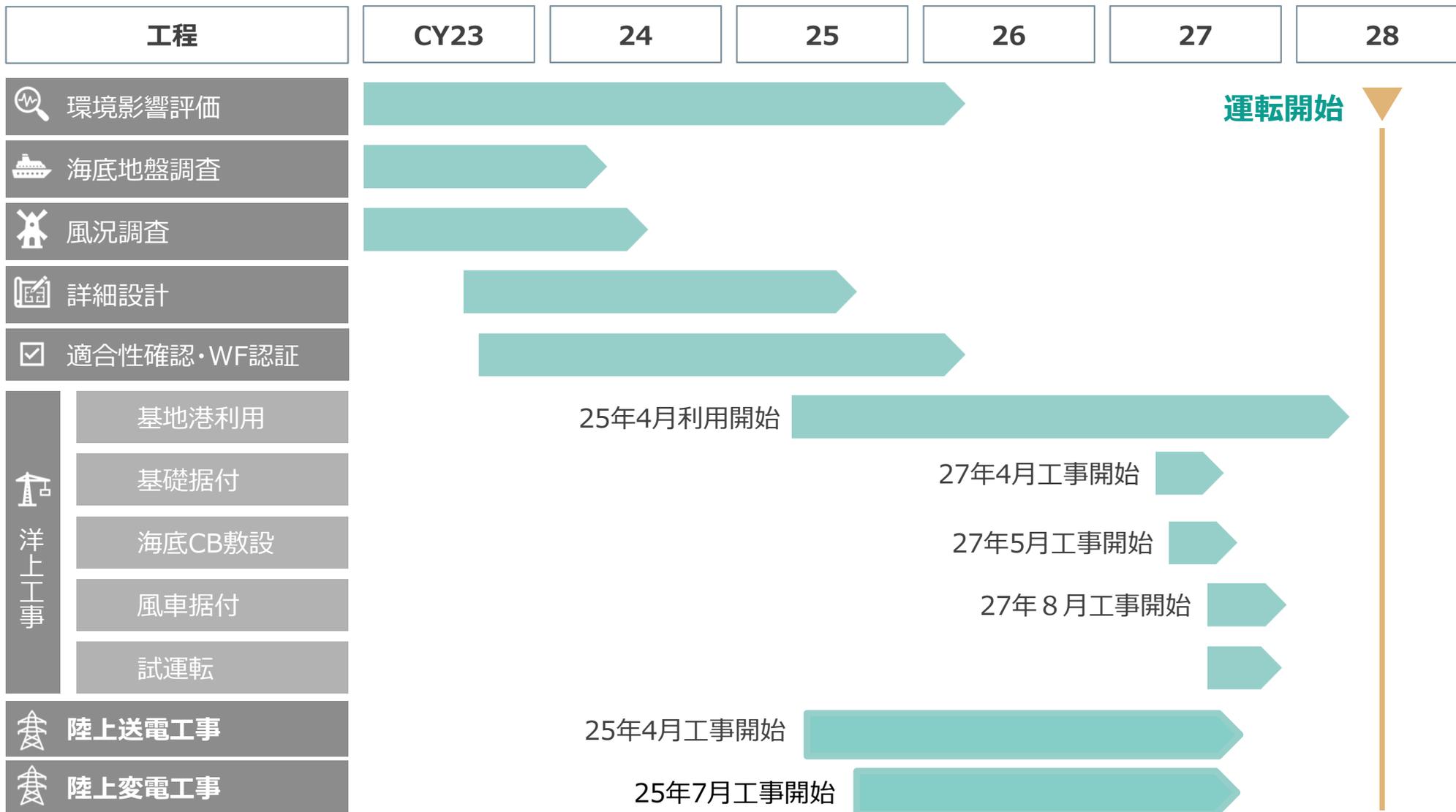


1-4. 工事計画



- 2023年から各種調査及び詳細設計に着手済み
- 2028年6月の運転開始を確実に実現

構成員・協力企業の洋上風力経験を踏まえ、下記工程を策定



2. 陸上送電工事について

2-1. 陸上送変電工事全体概要

陸上送電工事の全体概要を下図に示します。



2-2. 下新城地区 交通規制範囲と時期について (予定)

下図記載の期間で工事に伴い交通規制をかけさせていただきたく、ご理解ご協力の程よろしくお願ひ致します。

市道、県道規制箇所は片側通行止め、安全に通行できる様に区画整備や誘導員配置等の対策を実施します。

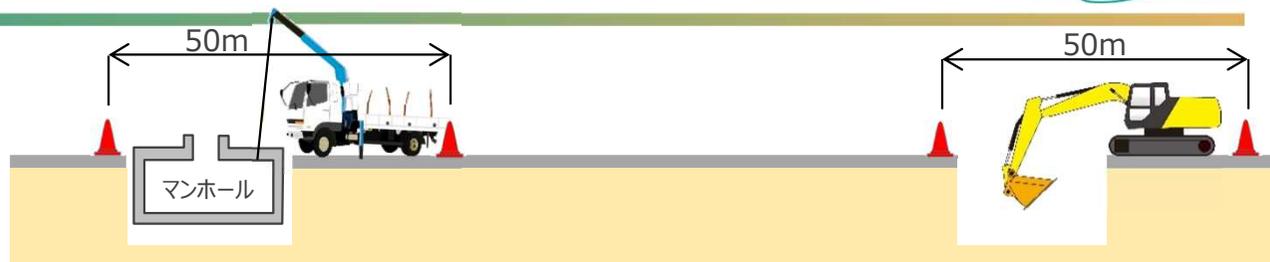
掘削作業等の開口や通行規制が生じる農道での作業は、農繁期を避けて実施します。(スライド2-3. 電力ケーブル埋設工事手順 a~c)



2-3. 電力ケーブル埋設工事手順

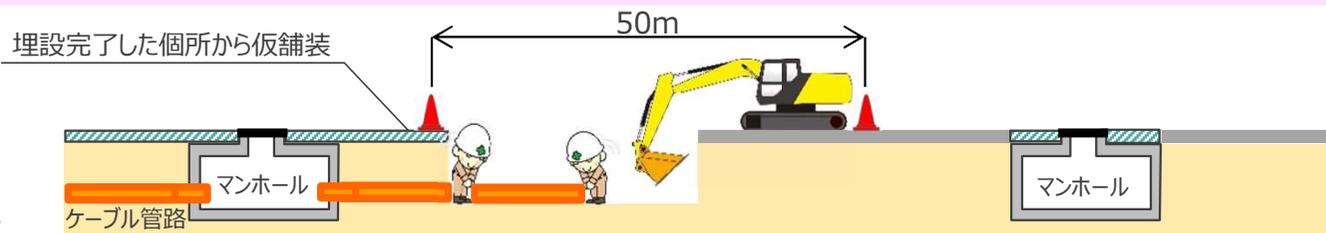
a. ケーブル接続用マンホールの設置

約500m間隔でケーブル接続用のマンホールを設置します。1日の作業終了時に覆工板をかけて、夜間は一般車両が通行可能な状態に戻します。



b. ケーブル管路の埋設・仮舗装

道路を開削し、ケーブル管路を埋設します。埋め戻し後は速やかに仮復旧を実施します。



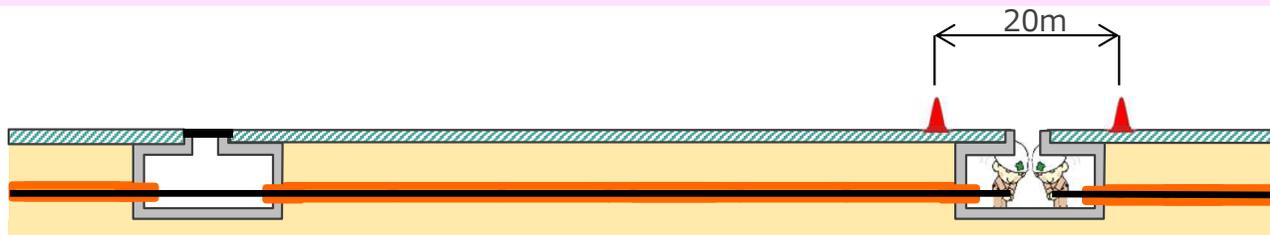
c. 管路内への電力ケーブル布設

ケーブル管路内に電力ケーブルを通線します。



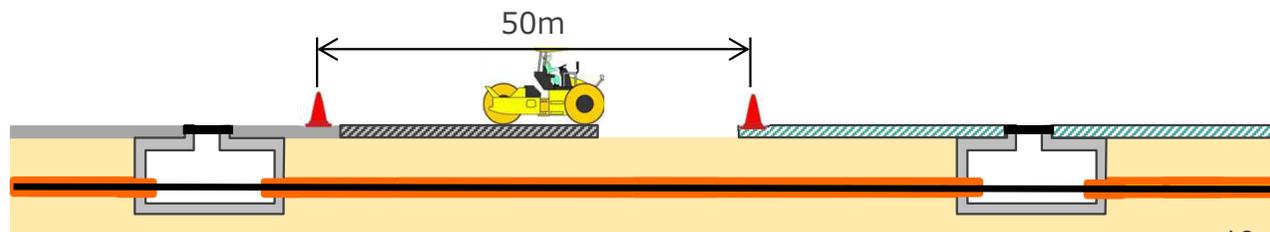
d. 電力ケーブルの接続

通線した電力ケーブル同士を接続します。



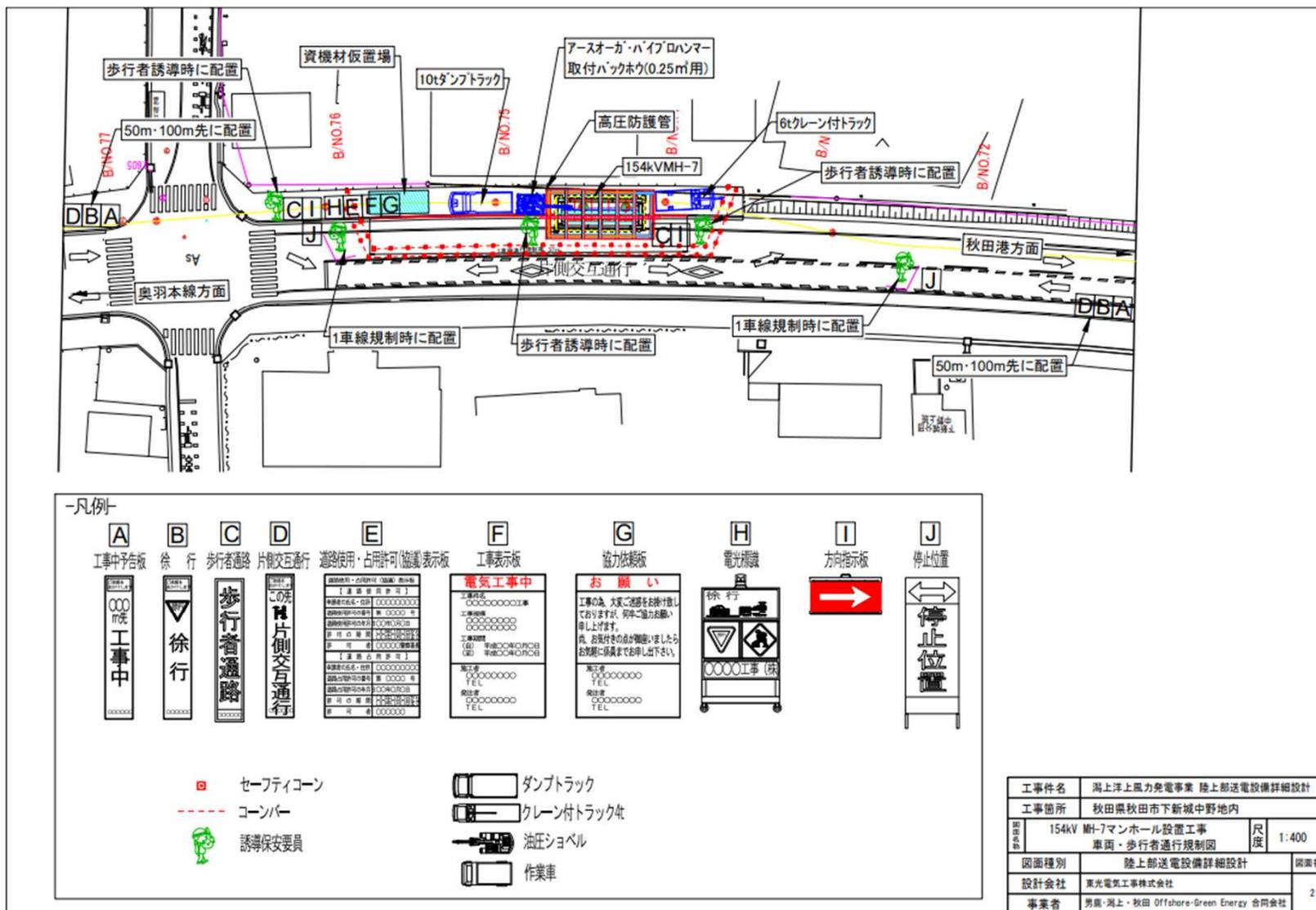
e. 最終復旧

仮復旧個所について、最終復旧を行います。



2-4. 道路規制参考図 工事中

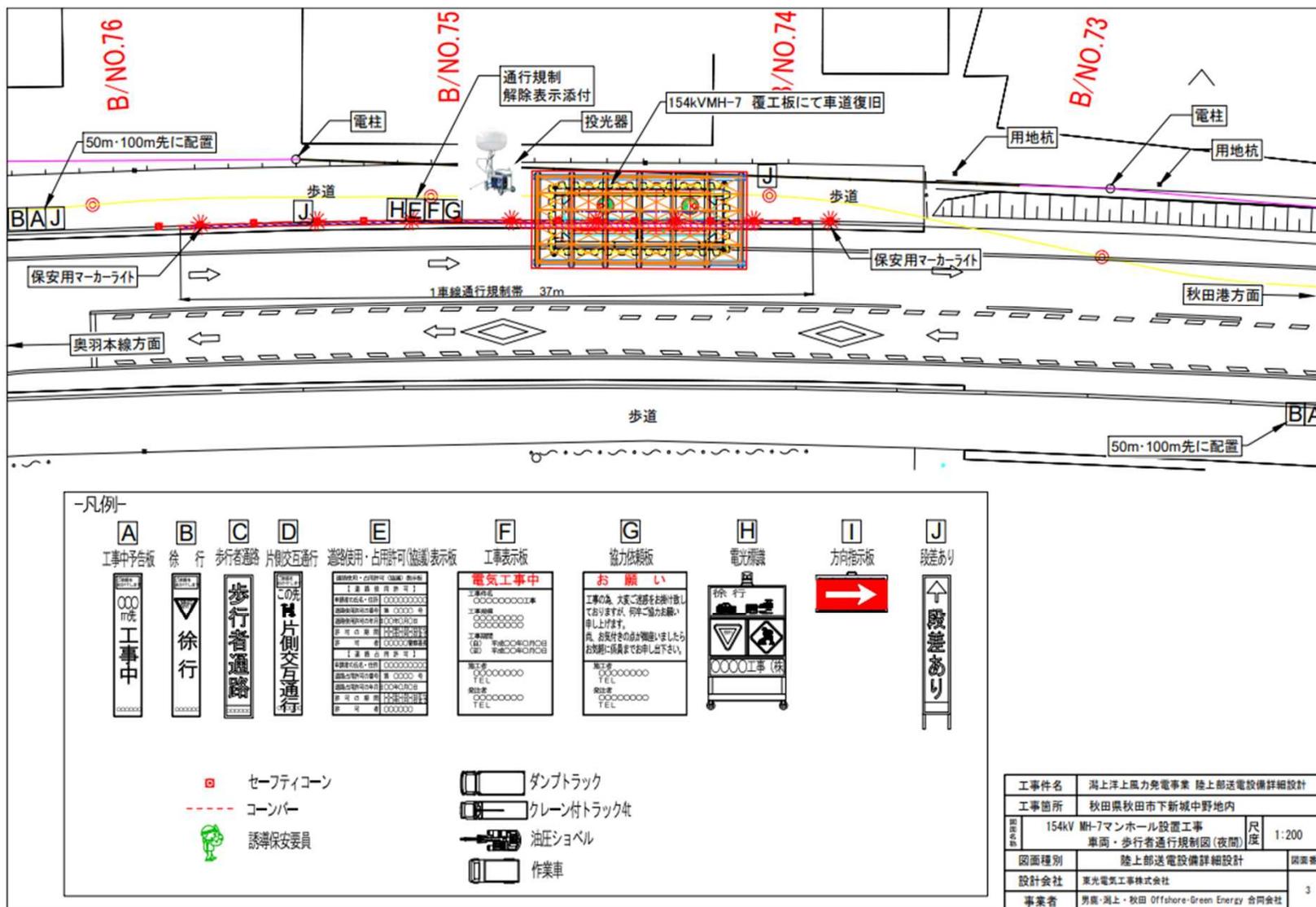
工事に伴う規制範囲や誘導員配置、迂回路レイアウト等の参考図をお示します。
現場状況により対策は変更させていただきますが、皆様が安全に通行できる対策を適切に実施します。
規制は朝8:30頃～夕方16:30前後を予定しており、作業終了後は覆工板等による仮復旧を実施し規制解除とします。



2-4. 道路規制参考図 仮復旧時

作業終了後は覆工板や埋戻しによる仮復旧を実施し規制解除とし、看板設置やコーンバー等による区画、マーカライトによる注意喚起等を実施します。

降雪時期に覆工板で仮復旧とする際は、エンボス加工等のスリップ対策が施された覆工板を使用します。



2-5. 下新城地区 各学校へのご説明

下新城地区の学校へ通学する生徒の皆様や保護者の皆様へ情報共有していただく様、本資料を各学校へご説明しお願いしております。生徒の皆さんが安全に通学路を通行できる対策を実施致します。

下新城小学校



2025年 1月15日 ご説明

秋田北中学校



2025年 3月18日 ご説明

秋田県立大学



2025年 4月 3日 ご説明



2-6. 【HPお知らせ掲載】 陸上送電マッチングフォーラムについて

お知らせ

News

2024.11.19

陸上送電工事マッチングフォーラムに参加いたしました



2024年11月8日、当社は、秋田県産業技術センターで開催された「再エネ関連産業マッチングフォーラム（男鹿市・湯上市・秋田市沖、陸上送電工事）」で、当事業についてご説明いたしました。

同フォーラムは秋田県が主催し、「秋田県の産業振興を図るため、発電事業者と建設業者等とのマッチング機会の提供」を目的に開催されたもので、当日は秋田県内の企業 58 社 84 名の方々にご参加いただき、当事業の概要およびマッチング候補となる工事の概要についてご説明いたしました。また、当社の安全への思いについても併せてお伝えいたしました。参加企業の皆様からは、当事業に期待するお言葉や、「工事を受注したい」などのご要望を頂戴いたしました。

当社は、今後も陸上変電や洋上関連についてのマッチングフォーラムに積極的に参加させていただくとともに、引き続き、事業に関する情報発信を継続してまいります。

2-6. 【HPお知らせ掲載】 陸上変電マッチングフォーラムについて

お知らせ

News

2025.04.10

陸上変電工事マッチングフォーラムに参加いたしました



当社は、2025年4月8日に秋田キャッスルホテルで開催された「再エネ関連産業マッチングフォーラム（男鹿市・潟上市・秋田市沖洋上風力発電事業における陸上変電工事）」で、当事業についてご説明いたしました。

同フォーラムは秋田県が主催し、「秋田県の産業振興を図るため、発電事業者と建設業者等とのマッチング機会の提供」を目的に開催されたもので、当日は秋田県内の企業43社64名の方々にご参加いただきました。

当社からは、当事業における送変電の概要および地元企業に発注予定の工事について説明いたしました。また、当社の安全への思いについても併せてお伝えいたしました。

参加企業の皆様からは、当事業への期待や、「工事を受注したい」などのご要望のお言葉を頂戴いたしました。

当社は、陸上変電工事マッチングフォーラムを通じてご縁を頂いた秋田県内企業とともに安全確保を最優先に工事を進め、2028年6月の運転開始を目指し事業を進めてまいります。

2-7. 弊社連絡先について

本資料に関するご不明点や工事着手以降のご意見等、なにかございましたら下記リンク先及びQRコードから弊社ホームページへアクセスいただき、お問い合わせフォームからご連絡いただけます様、よろしくお願い致します。

【弊社連絡先】

男鹿・潟上・秋田Offshore Green Energy合同会社

HPリンク : <https://okaoge.co.jp/>

